土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　地方港湾　大西港（大西地区）　港湾海岸保全事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名　地方港湾　大西港（大西地区）　港湾海岸保全事業

調査目的及び調査対象　港湾 護岸

ボーリング名	Bor. No. 13	**調査位置**	広島県豊田郡大崎上島町中野地内			**北緯**	34° 14′ 51.6619″
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所			**調査期間**	2022年　9月 16日 ～ 2022年　9月 16日	**東経**	132° 52′ 59.2226″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 2.35m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 0°	**使用機種**	**試錐機**	YBM-05
総削孔長	8.00m								**エンジン**	ヤンマーNFD10-EK	**ポンプ**	YBM BP-3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地層名	記事	孔内水位／測定月日
1 2 3 4	-2.45	4.80		礫混じり砂		褐灰～灰	rd1			中砂主体。含水中。 φ2～20mmの角～亜角礫を混入。 1m付近でシルト分やや多い。 2m付近で礫量やや多く，4m付近で礫量やや少ない。	
5	-3.65	6.00		強風化花崗岩		褐灰	rd4			花崗岩の風化土。 礫混じり砂状コア。 岩組織はやや不明瞭となる。	
6 7 8	-5.65	8.00		強風化花崗岩		褐灰～褐	rd5			礫混じり砂状コア。 岩組織は明瞭に残留する。 指圧にて容易に崩れる。	

標準貫入試験

深度－N値図　0　10　20　30　40　50

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
2	1.15	1	1/150	1/150	3/400		
	1.55						
1	2.15	1/300			1/300		
	2.45						
2	3.15	1/200	1/200		2/400		
	3.55						
4	4.15	1	1	2	4/300		
	4.45						
37	5.15	9	10	18	37/300		
	5.45						
68	6.00	18	25	7/20	50/220	220	
	6.22						
88	7.00	25	25/70		50/170	170	
	7.17						
300/50	8.00	50/50			50/50	50	
	8.05						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
2.15	P-1	⊖			9/16
2.45					